

平成23年10月22日

## 鳥海朝日・飯豊吾妻緑の回廊（土湯の森）自然再生の取組 「山取苗木の植付けイベントの実施」

10月22日（土）に「土湯の森」における平成23年度第2回目のイベント、ブナ等の山取苗木の植付けイベントを実施しました。今回のイベントには、神室山系の自然を守る会、地元山ノ内地区会、角川中の学生、戸沢村役場、最上支署森林官、東北森林管理局指導普及課及びふれあいセンター職員を合わせ18名が参加しました。



植付け作業

「土湯の森」では、最上川スキー場跡地に広葉樹を中心とした森林の再生を目指しており、平成20年度及び平成21年度に合わせて0.40haに植付けを実施しています。

今年度は、裸地状態の2箇所約200㎡に、ブナ、ミズナラ、イタヤカエデなどの苗木を36本ずつ新たに植付けしました。

作業は、ふれあいセンター職員が植付方法を説明した後、昨年秋にボランティアの方々の協力により採取した苗木を参加者が丁寧に植え付けていきました。植付け後は、防草シートを被せて完了です。皆さん手慣れているせいか、作業は2時間程度で終了し、その後は使用した道具の手入れ及び後片付けを行いました。

このボランティアによる森林再生の取組が、裾野の広がりを見せてくれればと期待するとともに、この活動によって地域の豊富な保水力を持つ森林に生まれ変わるよう願っています。



作業終了後